

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● HLA-A遺伝子型	(依頼コード No.14169)
● HLA-B遺伝子型	(依頼コード No.14170)
● HLA-C遺伝子型	(依頼コード No.14172)
● HLA-DRB1遺伝子型	(依頼コード No.14171)
● HLA-DPB1遺伝子型	(依頼コード No.14173)
● HLA-DQA1遺伝子型	(依頼コード No.14174)
● HLA-DQB1遺伝子型	(依頼コード No.14175)

受託開始日 2025年9月8日(月) ご依頼分より

HLAタイピングは、造血幹細胞移植、臓器移植、HLA適合血小板輸血での患者とドナーの適合性を判断する上で、不可欠な臨床検査です。

また、特定のHLAタイプと疾患感受性、薬剤による副作用の発現との関係が認められています。

この度、現行項目とは別の試薬を用いたPCR-rSSO法による検査を新設しましたのでご案内いたします。

- 当該検査の受託開始に伴い、現行のHLA遺伝子型検査(血清対応型タイピング、DNAタイピング)は2025年9月6日(土)ご依頼分をもって検査の受託を中止させていただきます。

裏面に続きます

受託要領

検査項目名 及び 依頼（報告） コードNo.	(親)14169 HLA-A遺伝子型	(親)14170 HLA-B遺伝子型	(親)14171 HLA-DRB1遺伝子型
	(子)23489 HLA型1	(子)23493 HLA型1	(子)23497 HLA型1
	(子)23490 HLA型2	(子)23494 HLA型2	(子)23498 HLA型2
	(子)23491 アレル1	(子)23495 アレル1	(子)23499 アレル1
	(子)23492 アレル2	(子)23496 アレル2	(子)23500 アレル2
統一コード	5K116-0000-019-898	5K117-0000-019-898	5K120-0000-019-898
検体必要量	血液 5.0mL ※1, ※2		
容器	B-19		
検体の保存方法	冷蔵		
所要日数	4～6		
検査方法	PCR-rSSO法		
基準値	なし		
単位	なし		
報告範囲 (報告形式)	HLA型：HLA 型(血清対応型)を報告 アレル：HLA遺伝子型の第1区域および第2区域を報告		
検査実施料/判断料	未収載		

検査項目名 及び 依頼（報告） コードNo.	(親)14172 HLA-C遺伝子型	(親)14173 HLA-DPB1遺伝子型	(親)14174 HLA-DQA1遺伝子型	(親)14175 HLA-DQB1遺伝子型
	(子)23501 アレル1	(子)23503 アレル1	(子)23505 アレル1	(子)23507 アレル1
	(子)23502 アレル2	(子)23504 アレル2	(子)23506 アレル2	(子)23508 アレル2
統一コード	5K118-0000-019-898	5K121-0000-019-898	5K129-0000-019-898	5K130-0000-019-898
検体必要量	血液 5.0mL ※1, ※2			
容器	B-19			
検体の保存方法	冷蔵			
所要日数	4～6			
検査方法	PCR-rSSO法			
基準値	なし			
単位	なし			
報告範囲 (報告形式)	アレル：HLA遺伝子型の第1区域および第2区域を報告			
検査実施料/判断料	未収載			

※1 HLA-A,B,C,DRB1,DPB1,DQA1,DQB1の7項目をご依頼される場合でも、検体量は血液5mLで可能です。

※2 全血(血液)検体をご提出される際、白血球数及びリンパ球数の少ない患者様については検体量を多めにご提出ください。

●HLA DNAタイピングの種類については、日本組織適合性学会ホームページにて最新情報をご確認ください。<https://jsshi.smooosy.atlas.jp/ja>